

『ウォルマートの祈り』

～消費者主義と従業員の搾取に関する風刺～

ウォルマートにおられるわれらの父よ、
御名がむなしく響きますように
ウォール街のメインストリートに買いが
きますように売りが始まりますように アーメン。

私たちの買い物熱が続くように、
特別のクーポンを今日もお与えください

そして、欲に目がくらんだ方に思いやりを示すように

そして、私たちは企業の間違った所業を正すことに挑戦します
正義のために戦うダビデがエラの谷で
ゴリアテに挑戦したのと同じように

最後に、親愛なる主よ、世界中の労働者
(特にウォルマートの)
を貧困と搾取からお救いください。

- T Newfields

(和訳: Kemeko, Shousuke, Yoji-san, Yoji-san, Sayuri, Nobuと吉田典子)

開始: 2012年 東京都 ・♪完成: 2022年 横浜市





ティン： この詩は主への祈りを嘲笑していませんか？

ミン： いえ。私には消費主義を嘲笑っているように思いますよ。

悟： おそらく、私たちは、宗教とはどんなものなのかという問題に取り組む必要
があります。私には、あなたが最も大切にすることがあなたにとっての「宗教」
だと思います。そして私達は、まるで優先順位を変えるかのように、信念を変え
るのです。私たちは名詞としてより、むしろ動詞として宗教を捉えるべきです。

ミン： うーん。。。 (ゲップ) その基準で見れば、消費主義は世界で最も広く普及
している宗教の1つです。

レイア： 快楽主義もそうです。しかし、この話はウォルマートとどんな関係があるん
ですか。

ティム： その繋がりが分からないなら、もうちょっと考えてみてください。時間をか
けて、自分自身のためにすべきことを決断してください

ミン： (さらに、ゲップ)